

わくわくアウトドア

旭岳・天人峡でスノーシュートレッキング

時には氷点下20度を下回ることもある大雪山系の旭岳と天人峡周辺で、羽毛のように舞う粉雪を楽しむスノーシュートレッキングがあります。

天候や体力に応じてコースは四つ。所要時間は2時間30分から3時間です。そのうち「旭岳・姿見の池～噴気孔コース」はロープウェイで約1600mまで上り、雪に閉ざされている「姿見の池」を目指します。噴気口のすぐ近くまで行けるのは、登山道のない冬ならでは。ほかにも、原生林が美しいクロスカントリーコースや、天人峡付近の樹木の中を歩いたり、圧雪されたスキー場を下ったりするコースがあります。

冬の旭岳をもっと深く楽しみたい、という人には「旭岳スノーキャンプ」もあります。テントで1泊する3食付きのキャンプ体験です。ガイド2人のサポートで、雪景色の中で火をおこし、ダッチオーブンなどで料理をして、静寂の森の中でテント泊。アウトドアのベテランたちが、ひそかに楽しんでいたという冬の遊びだそうです。

スノーシューなら、旭岳の噴気口近くまで歩けます！



粉雪楽しみ神秘の世界へ

ツアーを主催するのは、上川管内東川町の「アグリテック」。同社は地元のガイドと連携して同町や近郊のコーディネーター役を担い、一年中アウトドア、インドア、農業体験などを提供しています。

昨年から代表を務めるのは、栃木県出身の中田浩康さん(38)。東京の出版社で働いた後、2001年、学生時代を過ごした北海道へUターン。「北海道のあちこちへ行くには真ん中がいい」と拠点を旭川

に決め、フリーライターを経て、03年の設立と同時に入社しました。

冬のトレッキング参加者の満足度は高く、「もうひと遊びしたい」と追加オーダーもあるそうです。札幌圏者を中心に、東南アジアの観光客までを、カムイミンタラ(神々の遊ぶ庭)と呼ばれる神秘の世界へいざなっています。

(北海道体験.com・花岡俊吾)

アグリテック代表の中田さん



▶ アグリテック 上川管内東川町進化台781 ☎0166・82・0800。スノーシュートレッキングは5500円(ロープウェイ代別)、スノーキャンプは2人で参加の場合1人3万3000円。問い合わせ、申し込みは北海道体験.com ☎252・2111(午前9時～午後6時、年中無休)へ。